

# 看護計画に対する患者の関心について

Patient's concerns about our nursing care planning.

中5階：大久保敏子・小田 美雪・中村 圭子  
松岡めぐみ・池田てるみ

## 1. はじめに

私達は、患者に対して個別性を捉えられるように看護計画を立案、それにもとづいて援助にあたっている。日頃、援助していく中で、看護計画を患者と共有できれば、問題解決、目標達成に大きな影響があるのではないかと考える。

私達は、看護計画を患者と共有する前に、患者が、看護計画に関心があるか、看護計画を知ることが、入院生活にどのように影響しているかを知る必要があると感じた。今回、患者の看護計画に対する関心についてアンケート調査をしたので、報告する。

## 2. 目的

患者は看護計画にどのくらいの人に関心を示すのか現状を知る。  
関心がある人とない人の背景に傾向はないかを明らかにする。

## 3. 研究方法

- (1)対象：当病棟（第一外科・歯科口腔外科・整形外科）に入院した、意識状態が清明で、筆記・会話が可能な患者65名。
- (2)調査期間：平成8年9月1日～11月15日
- (3)方法：①入院後3日以内に患者へ看護計画の関心に関する質問紙（資料1）を、研究者が直接患者に依頼した。  
②質問紙の回収時に、質問紙の内容と看護計画について理解できたかを患者と面接し確認した。
- (4)結果の分析：アンケートの結果を単純集計、百分率で現した。

## 4. 結果

- (1)看護計画への関心について（質問11～14）では、以下のような結果となった。

### 11. 看護計画に対して関心があるか？

a. ある    b. ない    c. どちらでもない    d. 無解答

76.9%	4.6%	10.8%	7.7%
-------	------	-------	------

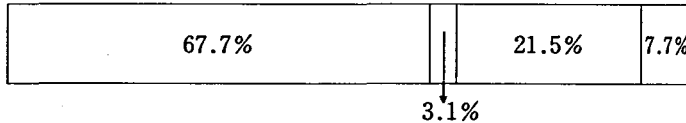
12. どのように看護計画がたてられるのか見てみたいか？

- a. 見てみたい    b. 見たくない    c. どちらでもない    d. 無解答



13. 自分の看護計画を知りたいか？

- a. 知りたい    b. 知りたくない    c. どちらでもない    d. 無解答



14. 自分の看護計画を知ることは、入院生活に何か変化を与えるか？

- a. 与える    b. 与えない    c. どちらでもない    d. 無解答



(2)この4項目のすべてにaと答えた人を、看護計画に対して「関心がある群」とし、1つ以上aと答えた人を「関心予備群」、すべてにbと答えた人、あるいは、無回答であった人を「関心がない群」とする。  
看護計画に対する関心度について、図1のような割合となる。

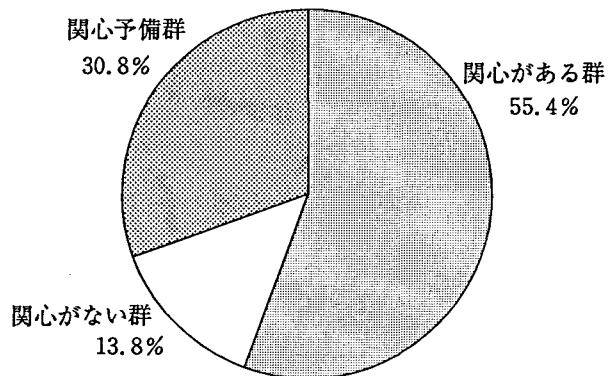


図1 看護計画に帯する関心度

(3)「関心がない群」と他2群（「関心がある群」、 「関心予備群」）と背景との関係において、カイ二乗検定から次の点について関係がみられた。

- ① 「関心がない群」は、生計を家族が支えているか、家族と共に支えている人であるという傾向が高い。
- ② 「関心がない群」は、やりたい事が無いという傾向が高い。
- ③ 「関心がない群」は、早く回復する為の考え方として、「運しだい」と考える傾向が高い。

(4)「関心がない群」で看護計画への関心についての質問イからニに対して、すべてにいいえと答える人はいなかった。

## 5. 考 察

看護計画に対して、入院時から、関心がある患者が76.9%という多数を占めている事がわかった。又、図2の「関心がある群」からみても55.4%と半数を占めている事がわかった。患者からは、

- ・何か目安があれば、気力も出るしがんばれると思う。
- ・計画に沿って、一日でも早く回復したい。
- ・計画を知る事により、自分の行動を決めた方が回復が早いと思う。
- ・自分自身の事なので、全てを知り、納得し、安心していたい。

という声が聴かれた。

これらの「関心がある群」の患者へは、患者が実施する目標やケア内容を共に考え実行する事、看護実践を評価するところまで主体的に参加できる事により、自分の健康問題を知覚し、自分がとるべき行動に気がつき、自己責任が高まるのではないかとと思われる。

「関心予備群」からは、

- ・予期せぬ事だったら、身も心も対処できるとは思えない。
- ・専門性を心から信頼している。
- ・計画外の事をお願いしにくい。

という声が聴かれた。

これらの「関心予備群」の患者へは、関心がある事から看護計画の共有ができると考える。

私達は、「関心がある群」の背景として、家族の経済的な大黒柱という責任や、将来やりたい事があるという人生目標を持っている事があげられるのではないかと予想していたが、検定の結果からは導きだせなかった。

検定の結果から導きだされた事は、「関心がない群」の背景として

- ①生計を家族が支えているか、家族と共に支えている人
- ②やりたい事がない人
- ③早く回復する為の考え方として、「運しだい」とする人

という傾向である。この事は、私達の仮説の逆説のようにも思える。この「関心がない群」の患者へは、どのように関わっていけばいいのだろうか。

看護計画に対する関心についての質問のうち、すべての項目に、「いいえ」と答える人はいなかったことから、否定的な考えはないのではないかとと思われる。

「関心がない群」の患者からは、

- ・信用し、おまかせしているので、関心はない。
- ・一生懸命やってくださるからどちらでもない。
- ・不快、不安、不満を聴いてもらえれば、それでよい。

という声が聴かれた。

以上の点から、コーピング様式の「おまかせ」に分類されると思われる。また、岡谷は、「コーピング様式は、術前術後で「おまかせ」から、「問題と取り組む」姿勢へと変化する」と言っている。

このことから、関心がない群の患者のコーピングは、入院3日目では「おまかせ」であったが、時期によって変化し、看護計画の関心も変化する可能性があると考える。

## 6. 結 語

- ①患者の76.9%が看護計画に関心をよせている。
- ②看護計画が看護者側の一方的なものでなく、患者の意見をとり入れた看護計画を立案し、実践される事が患者の闘病意欲にもつながる。

## 7. おわりに

現在、看護計画を患者と共有するために、患者参加のカンファレンスや、ウォーキングカンファレンス、看護計画の開示などが行われている。

この研究を通して、私達は、患者が看護計画に対してどのように感じているか知ることができた。

現在、看護計画は、看護婦サイドで立案し評価している。質の高い看護を提供する為にも、患者のニーズに合わせ、共に考える看護計画を実践していきたい。

## 参 考 文 献

江守直美：患者の主体的参加を願って，看護学雑誌，vol 60 No12:1084-1089，1996.

岡谷恵子：手術を受ける患者の術前術後のコーピングの分析，看護研究，

vol21 No3:53-60，1998.

山本享子 土屋尚義 金井和子：高齢者の健康管理態度に関する研究(2)，日本看護研究学会雑誌，

vol15 No2:71-80,1993.

浅井栄 加藤紀代子 永井幸恵 若林要：心臓手術既往のある患者の健康感

—MHCLスケールの活用より—，看護総合，第25回：79-81，1994.

宮崎伊久子：看護計画の開示による看護援助とコミュニケーション，看護技術，

vol42 No5:66-68，1996.

青木千賀子 加藤雅子：患者参加カンファレンスの効果，看護総合，第25回：11-13，1995.

## 資料1

### — おねがい —

私達は、皆様安心して入院生活が送れ、一日でも早く退院していただけるよう努めております。私達看護婦は、皆様一人一人の状態に合わせ、自立を目指してお手伝いをしております。

「日常生活をしていく上で、不自由な事に対するお手伝い」という事がそのひとつになりますが、たとえば食事です。下膳や配膳、たべやすい食事への考慮、自分で食べる事のできない方へのお手伝い、入院中や退院にむけての食事へのアドバイスなどです。食事以外にも清潔へのお手伝い、排泄に対して、身体の不自由な方や手術後の方に対して、身体を動かすことへのお手伝いなども含まれます。こ

のほかに、「苦痛、不快を軽くするためのお手伝い」

「不安に思っている事に対する相談や、話し相手」

「健康上の問題の予防（退院してからの生活指導など）」

「診療の援助」があります。

これらの事に対して、看護計画というものを立てて、口頭で説明しながらお世話させていただいております。この看護計画をどのように利用することが皆様の回復により有効であるのか、皆様がどのようにお考えになるのか、調査し検討したいと考えております。

そこで、中5階病棟に入院された方に、ご意見を頂きたいと思っております。明日アンケート用紙をお配りし、明後日その用紙を回収させていただきたいと思っております。入院されて感じておられるありのままをご記入ください。無記名で提出されても結構です。何かご不明な点、又、ご意見がございましたら、看護婦までお気軽におたずねください。

あてはまるものを○で囲んで下さい。

1. あなたの年齢は？

- a. ~19歳    b. 20~29歳    c. 30~39歳    d. 40~49歳    e. 50~59歳  
f. 60~69歳    g. 70~79歳    h. 80歳~

2. あなたの性別は？

- a. 男    b. 女

3. 現在、仕事をお持ちですか？

- a. はい    b. いいえ

4. 生計を支えている方は、どなたですか？

- a. 本人    b. 本人以外

5. これから、「これだけはやりたい」ということはありますか？

- a. ある    b. ない

6. 入院経験はありますか？

- a. ある    b. ない

7. 今回の入院で、予定されている治療方法はなんですか？

- a. 検査    b. 手術    c. 放射線療法    d. 化学療法（点滴）    e. 知らない  
f. その他（                      ）

8. 入院予定の期間を御存知ですか？

- a. はい    b. いいえ

9. 現在の病気の状態を知っていますか？

- a. 知っている    b. 知らない

10. あなたの考え方は、どれに近いですか？ひとつ選んでください

（私が病気にかかった場合、どのくらい早く回復するかは）

- a. 自分の行動しただ    b. 運しただ  
c. 医師、看護婦、家族、友人達の世話の仕方しただ

11. 看護計画に対して、関心がありますか？

- a. ある    b. ない    c. どちらでもない    それはなぜですか？

12. 看護婦があなたの看護計画を立てる時、どのように立てられるのか見てみたいと思いませんか？

- a. 見てみたい    b. 見たくない    c. どちらでもない    それはなぜですか？

13. あなたは、どのようなことが自分の看護計画にあげられているのか知りたいと思いませんか？

- a. 知りたい    b. 知りたくない    c. どちらでもない    それはなぜですか？

14. 自分の看護計画を知ることは、あなた自身の入院生活に何か変化を与えたいと思いませんか？

- a. 与える    b. 与えない    c. どちらでもない    それはなぜですか？

その他お気づきの点、ご意見がございましたらご記入下さい。ご協力ありがとうございました。